

美川徳之助 みかわ とくすけ 随筆家。明治三十一年七月神奈川県横濱生れ（二六  
九一）。大阪市立市岡中学校卒業後、高校受験に失敗して歐洲行。ロ  
ンドンに一年滞在してパリに移り、ソルボンヌ大學の聴講生となるが  
ど五年滞留。歸朝後時事新報社に入社、同僚のうちの小説家神山潤が  
ゐた。五年後讀賣新聞社に移り、企劃部長と最後の二十七年間勤める。  
小説家美川きよの兄。

著書『愉しわがパリモンマルトル夜話』（昭和二十二年十一月十日  
光文社「カッパ・ブックス」）、『パリの穴東京の穴』（昭和二十八  
年五月二十一日第一書房）、『女の名店街』（昭和二十九年七月二十  
一日第一書房「ナイト・ブックス」）等。

